

下田南地区振興会だより

会報 小田床

■発行 第58号■
 【発行責任者】
 下田南地区振興会
 会長 中村敬司
 【連絡先】
 下田南地区コミュニティセンター
 42-3612

本年もよろしくお願ひいたします

下田南地区振興会 会長 中村 敬司
 明けましておめでとございませう。
 小田床の皆様、離郷者の皆様、本年も
 よろしくお願ひ致します。

コロナ禍にあつて、昨年は地域の一大イベントである敬老会も中止となりましたが、秋の産業文化祭は開催する事が出来、地域の皆様がコミセンに参集され楽しく過ごされました。全国的にオミクロン株が流行していますが、ワクチン接種や治療薬が開発され、インフルエンザや風邪と同じようになる日が早く来て欲しいと期待しています。

昨年、11月22日に馬場昭治市長との、まちづくり座談会が下田北コミセンで行われました。離郷者の方は、ご存じないかもしれませんが一昨年の暮れに中村五木前市長が急逝され、会社経営者である馬場氏が市長に就任されました。53歳と若く、民間出身者である市長は将来に向けてのビジョンが素晴らしいと思つています。その提案の中に「人脈地図づくり」がありましたのでイメージをご紹介します。ご関心のある方は、ご一報をお願ひ致します。

小田床に焼き鳥屋が誕生しました。カラオケの「哲ちゃん道場」を経営している佃哲二さんが、自宅前に「やき鳥てっちゃん」を開店しました。大阪で培った腕で、国産にこだわった美味しい焼き鳥が提供されていますので是非ご賞味ください。
 コロナの影響でいろいろな社会活動が制限されていますが、健康に留意され、お互いコロナに感染しないよう気をつけましょう。早く普段通りの帰省や遠方への往来が出来ることを願っています。

人脈地図のイメージ

天草を離れた方、縁あって天草との関係がある方の中には、天草に貢献したいと言つてくださる方がたくさんいらっしゃいます。そしてそれぞれに、多様な知恵や技術、熱い想いを持っておられます。そんなみなさんのお力をお借りしながら、市の事業をさらに効果的に進めるべく、どこにどんな協力者がいるのかの情報を描いた「人脈地図」の作成を進めます。



地域の皆様には日頃より小田床菅原神社へのご理解とご協力を賜り、感謝いたします。

さて、令和3年度もコロナウイルス感染症対策のため、秋の例大祭は10月17日に木下宮司をお迎えし、神事のみ滞りなく開催しました。また、11月27日には神迎え祭も無事に終えたところです。

本年度の神社運営の取組みとしては、神社本殿裏の崩壊していた石垣の補修と裏山の杉の伐採です。11月7日(日)総勢14名の参加協力を得、午前8時からはじめ、一日がかりの作業となりました。

50年以上の大木の伐採にも崩れた石垣の積み上げにも、それぞれのプロ集団が機械を駆使し活躍していただきました。

杉の木については、古くなった拝殿等の補修に板材などに加工して使っていくよう現在は自然乾燥をしているところです。

ご支援ご協力していただいた皆様に、心より御礼申し上げます。
 令和4年は祭が普通にできるこ

宮満天

杉の伐木・石垣の補修工事

無事終わる

とを祈念しまして神社からのご報告に代えさせていただきます。

氏子総代長 若松米雄



第28回産業文化祭

コロナ禍により2年ぶりに産業文化祭を11月21日(日)開催することができました。8月ごろから大根、カブ、ほうれん草の種子を全戸に配布し、皆さんに野菜等・一般作品を出品していただきました。会場では、藪本哲子様によるバザー、生活環境部会の方を中心として手作りカレーに舌鼓を打ち、輪投げ、ホールインワン、カラオケ等で楽しい一日を過ごすことができました。

特賞：上野幸子様（作品名：さげもん） 大根の部：尾崎和美様 カブの部：尾崎静枝様
 ホウレンソウの部：中上留里子様



短歌コーナー

海より深き母の恩

野口 眞澄

背をまるめ勘をたよりに石路をむく
 視力弱りし母がひすがら

全身を吾にゆだねて歩む母軽ろき
 日のあり重たき日あり

血糖の下がりし母にブドウ糖与ふる
 夜更け心急きつつ

こんこんと眠りに落ちぬる母の顔
 幾度のぞく夜の白むまで

ショートステイの母のベッドは窓
 のそば今宵の月に覗かれをらむ

来む春を逢へぬ桜か億万の花ふる
 なかの母が小さし

「写真撮ろつ」「こん次でよか」花
 の下次のなきまま母を逝かしむ

もつ少し優しくすればよかつたと
 母に詫びをり合歓の花咲く

2年ぶりの第54回下田南地区 球技大会が盛會に終わる

令和3年12月5日(日)、下田南運動広場に於いて、第54回下田南地区球技大会が、地区住民約60人の参加、2年ぶりに開催された。優勝は、中央区である。「コーン」「フーツ!!」「エツ、ホールインワン!」「いいなあ」という羨望の眼差しと「良かったねえ!」という仲間への称賛。「ヨシッ、私も!」という意気込み。色々な思いが交錯する楽しい時間であった。やっぱり、みんなが集い、一緒に愉しむって凄い! エネルギーを感じる。



- 球技大会の結果**
- 団体
 - 優勝 中央区
 - 2位 佃浜区
 - 3位 鬼海区
 - 個人(男女混合)
 - 1位 白石 和彦
 - 2位 上 美千信
 - 3位 浜崎マユミ

挑戦する。「国旗掲揚!」「アレッ!旗がない!」「せっかく、帽子を脱いだのに!」など有ったが、2年ぶりの球技大会は、地区住民の老若男女が集い、グラウンドゴルフに興じる姿は、地域活性化の一端を担う。やはり、人は、一堂に会し、顔を見合わせ、共に感じる事が、地域住民の友和と協調、絆を深めると改めて実感した。

行合八恵子



総合優勝：中央区

おねっぽっぽ

1月9日(日)、穏やかな晴天に恵まれて、おねっぽっぽが開催されました。当日は帰省中の家族等も含め、50人ほどの参加がありました。

今年が7回目の年男でいらっしやる中村福廣さんがぐらぐらに火をつけると、あっという間に炎が空高く立ち上り、竹のはぜるパンツ!パンツ!!と威勢のいい音がするたびに歓声が上がっていました。

お神酒やおもち、毎年恒例となったチャンポンもふるまわれ、心も体も温まりながら今年1年の無病息災を祈りました。

ドンドヤ、鬼火焼きなどと称されること多い行事ですが、「おねっぽっぽ」は、一昔前の子どもたちの掛け声だったとか。当時どんな風に行われていたのか、いつかじっくり教えていただきたいと思いました。

石松由紀子



成人式

新成人として自覚を持ち何事にも挑戦していきます。これからも宜しくお願い致します。

濱崎 海渡

怪我や病気に気をつけ安全運転を心がける。

上野 音々

一月三日に成人式がありました。世の中はまだ新型コロナウイルスが流行していますが、この日をむかえられた事、うれしく思います。高校を卒業してから将来の夢である保育士になる為、短大に進学し、この度就職の内定もいただきました。これまで育てくれた



関 佳奈香さん・濱崎海渡さん・上野音々さん

た家族に感謝し次は、私が子供達の親がわりとなれる様、頑張りたいと思います。地域の皆様も今まで育てていただきありがとうございます。

よろしくお願ひします



石隈洋昭さん

初めまして石隈洋昭と申します。生まれは佐賀県白石町ですが高

校卒業後は東京都府中市に住んでいます。結婚前から、いずれ九州に帰りたいという思いが強く、綺麗な海と自然豊かな下田南に移住して来ました。家内とは別居となり、いろいろ苦労していますが、皆様温かく見守って下さい。



石川 遥都さん・舞さん

大分県から鬼海地区に移住してきました石川です。豊かな自然と地区の皆様と仲良く暮らせたらと思います。よろしくお願ひいたします。

クリスマス・イルミネーションが

変わった!!

変わった!!

今年も下田南地区恒例のクリスマス・イルミネーションが、きらびやかに飾られました。

毎年、地域づくり部会長の若松米雄さんが構想から飾りつけまで担当してくれて、今年もきれいなイルミネーションが完成しました。

白石明美



ありがとうございました

ふるさと応援寄付金

- 白石 恭章 様
- 白石 勝治 様
- 濱田 伸広 様
- 高宗 恵里 様
- 他6名様

編集後記

今まで下田温泉は時々行く程度でしたが、最近は毎日通っています。体が芯からポカポカするだけでなく、お肌の調子が良くなりました。元々乾燥肌で、お風呂上りはかゆくなるので保湿クリームが手離せませんでした。温泉に入るとかゆくないのです。ついでにシミとシワが消えないかな・・・。そんな日常の小さな幸せに気づいたのも、スロークライフを満喫できたコロナのおかげです。今年も身近で小さな(大きいほうがいいけど)癒しや幸せが皆さんにたくさん訪れますように。

石松由紀子

下田南のデータ

88 世帯
 人口 171人
 (男77人、女94人)
 高齢化率(65歳以上)
 91人
 53.2%
 (令和3年12月28日現在)